

VMware Workspace ONE

エディションの比較表

Workspace ONE はインテリジェンススペースのデジタルワークスペース プラットフォームです。アクセス コントロール、アプリケーション管理、マルチプラットフォームのエンドポイント管理を統合することで、デバイスを問わずにあらゆるアプリケーションをシンプルかつセキュアに提供、管理できます。また、すべてのエディションはクラウド サービスとしてご利用いただけます。

ユーザーや端末に対する要件に基づいて適切なテクノロジーをお選びいただけるよう、Workspace ONE には 4 つのエディションが用意されています。連動して動く Standard、Advanced、Enterprise の各エディションを組み合わせることで、多くの企業では組織全体にわたる単一のデジタルワークスペースを構築しています。

		Standard Edition	Advanced Edition	Enterprise Edition	Enterprise for VDI Edition
インテリジェンスとオートメーション					
カスタム レポート	デバイス、アプリケーション、ユーザーに関するデータに基づいたカスタム レポートを作成できます。	●	●	●	●
カスタマイズ可能な履歴情報に基づくダッシュボード	デバイスとアプリケーションの使用状況の変化を把握することで、リソースの割り当てとライセンスの更新を最適化できます。			●	●
アプリケーションの分析と Apteligent	環境内でのアプリケーションの展開状況と使用状況を測定し、使用頻度の高いアプリケーションをすぐに特定できるため、アプリケーション展開の ROI を容易に数値化できます。			●	●
意思決定エンジンを活用したオートメーション	豊富な情報に基づいて処理を実行するルールを定義し、プロセスを自動化します。			●	●
Mobile Flows	コンテキストベースのアクションと通知により、VMware Boxer 上で、さまざまなバックエンドビジネス システムのタスクを完了できます。			●	●
アクセス管理					
アクセス ポータル	エンドポイント デバイス上でさまざまなアプリケーションのインストールや起動を行うためのモバイル/デスクトップ プラットフォーム向けのアプリケーション ポータル。AirWatch App Catalog や Workspace ONE アプリケーション ポータルも含まれます。	●	●	●	●
フェデレーション シングル サインオン (SSO)	フェデレーション標準の1つを使用して、サードパーティ アプリケーションまたは自社開発アプリケーションと Active Directory を連携させます。SSO 用のパスワード フォーム入力機能も含まれます。 *デバイス単位のライセンス モードでは機能に制限があります。	●*	●*	●*	●*

		Standard Edition	Advanced Edition	Enterprise Edition	Enterprise for VDI Edition
アクセス管理					
ワンタッチ SSO	証明書と生体認証によるモバイル アプリケーション管理機能を利用して、シームレスなアプリケーション認証を実現する機能。 *デバイス単位のライセンス モードでは機能に制限があります。	●*	●*	●*	●*
条件に基づいたアクセス制御	ユーザー認証の強度、デバイス プラットフォーム、ネットワーク範囲、アプリケーションに基づいてアプリケーションへのアクセスを制限するアプリケーション アクセス制御ポリシー。 *デバイス単位のライセンス モードでは機能に制限があります。	●*	●*	●*	●*
ID プロバイダー (IDP)	ユーザー アカウントの ID データベースとして使用できる機能。 *デバイス単位のライセンス モードでは機能に制限があります。	●*	●*	●*	●*
モバイル E メール管理	API や PowerShell でのダイレクト統合により、Office 365 や Google Apps への ActiveSync アクセスを制御。	●	●	●	●
セキュア E メールゲートウェイ (SEG)	E メール サーバでデータや添付ファイルを暗号化し、アクセス制御を行うインライン ゲートウェイソリューション。		●	●	●
VMware PIV-D Manager	VMware PIV-D Manager を使用し、派生資格情報のクライアント証明書を通じて 2 要素認証を適用します。		●	●	●
アプリケーションとデータの保護					
VMware Browser	Web アプリケーションへのセキュアなアクセスを実現するイントラネット向けのブラウジング アプリケーション。		●	●	●
VMware Content Locker	オンプレミスおよびクラウド ベースのファイルリポジトリに保存されているファイルを統合および表示します。モバイル コンテンツ管理、ファイル編集、注釈機能が含まれるとともに、切り取り、コピー、貼り付け、「プログラムから開く」の機能制限によってデータ損失を防ぎます。Content Locker Standard および Content Locker Advanced の機能が含まれます。		●	●	●
VMware Boxer	セキュアかつネイティブ E メール クライアントより優れた E メール、カレンダー、連絡先管理機能を提供し、生産性を向上します。		●	●	●
VMware People Search	同僚の検索、豊富な連絡先情報へのアクセス、組織図の表示、電話の発信、Eメールの送信を迅速に行えます。		●	●	●
モバイルアプリケーション管理	アプリケーション(社内、パブリック、Web、ネイティブなど)のインストール、インベントリ追跡、構成、および、ユーザーおよびデバイスへの割り当て。	●	●	●	●

		Standard Edition	Advanced Edition	Enterprise Edition	Enterprise for VDI Edition
アプリケーションとデータの保護					
DLP 保護を備えたコンテナおよび SDK	スタンドアローン MAM と AirWatch Software Development Kit (SDK) によるアプリケーションのコンテナ化。	●	●	●	●
アプリケーションラッピング	開発済みのアプリケーションにセキュリティ ポリシーと管理機能を追加。		●	●	●
VMware Tunnel	アプリケーション (VMware またはサードパーティ) を企業のイントラネット サービスに接続するためのアプリケーション ベースの VPN ソリューション。VMware NSX との連携も含まれます。		●	●	●
統合エンドポイント管理					
モバイル デバイス管理 (MDM)	スマートフォン、タブレット、ラップトップを対象に、デバイスのポリシー、設定、コンフィグレーションを構成できます。	●	●	●	●
専用デバイスの管理 (OEM)	共有デバイス、キオスク デバイス、耐久性デバイスを管理するための特別なテクノロジー。OEM 固有のデバイス管理 API および、Android OEM、Samsung Knox、Windows CE、Windows Mobile、QNX などのレガシー プラットフォーム サポートを含みます。	●	●	●	●
ウェアラブルデバイスと周辺機器の管理	スマート グラス、プリンター、その他のアクセサリなど、ウェアラブル デバイスや周辺機器を管理する機能。	●	●	●	●
無線通信 (OTA) での診断とサポート	リモートからのトラブルシューティング、診断およびサポート ツール。プロセスの実行と終了、ログの収集をリモートから行えます。	●	●	●	●
高度なデスクトップ管理	カスタム スクリプト、BitLocker 暗号化、デスクトップ/Win32 アプリケーション管理、Windows 10 Enterprise の ポリシー (Credential Guard、Device Guard) を含みます。		●	●	●
テレコム管理ツール	データ、通話、メッセージの利用の追跡や、アクションやコンプライアンスの自動化などのテレコム管理機能。		●	●	●
IT コンプライアンス自動化エンジン	アプリケーションのホワイトリスト/ブラックリスト、GPS およびジオフェンス、OS のバージョン管理、コンプライアンス エスカレーションなど、自動化された修正ワークフロー対応の順守ポリシーを構築する機能。	●	●	●	●
Windows 10 向けの AirLift	共存管理機能を備えた Microsoft System Center Configuration Management (SCCM) へのサーバ側コネクタ。問題が多い従来の PC 管理タスクから Workspace ONE での最新の Windows 10 管理へすみやかに移行し、そのリスクを軽減します。	●	●	●	●

		Standard Edition	Advanced Edition	Enterprise Edition	Enterprise for VDI Edition
仮想アプリケーションと仮想デスクトップ					
仮想アプリケーション (Horizon)	仮想アプリケーションをデバイスに提供する機能。			●	●
仮想デスクトップ (Horizon)	仮想アプリケーションや仮想デスクトップをデバイスに提供する機能。				●
ライセンス付与されたデバイス数					
	管理下デバイスまたは SDK アプリケーションによる管理下のデバイスの最大数。	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:5	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:5	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:5	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:5
Workspace ONE ポータル アクセス					
	ブラウザを介して Workspace ONE ポータルにアクセスできる管理外デバイスの最大数。	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:無制限	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:無制限	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:無制限	デバイス単位のライセンス:1 ユーザー単位のライセンス:無制限

*Workspace ONE のデバイス単位のライセンス モデルの場合、SSO およびアクセス制御テクノロジーは、管理対象デバイス上で、管理対象アプリケーションからのみ機能するように制限されます。AirWatch で管理していないデバイスからエンタープライズ アプリケーションへのアクセスを有効にする場合や、任意の Web ブラウザーからのエンタープライズ アプリケーションへのアクセスを許可する場合は、Workspace ONE のユーザー単位のライセンス モデルが必要です。

Workspace ONE の詳細については、vmware.com/jp/products/workspace-one を参照してください。



ヴァイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

Copyright © 2018 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<http://www.vmware.com/go/patents> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。ほかのすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
アイテム No. : VMW-WorkspaceONE-Comparison-Doc-031918_v3
E:2018/03 J:2018/05